

令和6年2月26日

関係各位

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
核融合科学研究所長
日韓核融合協力事業技術調整役
吉田善章

令和5年度日韓核融合協力事業報告会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催することとなりましたので御案内いたします。
本報告会はオンライン開催となります。

記

- 1 日時 令和6年3月8日（金） 9：00 ～ 11：00
- 2 開催形態 Zoomによるオンライン開催
<https://us06web.zoom.us/j/81498369780>
ミーティング ID: 814 9836 9780
パスコード: 110008

【事務担当係】

核融合科学研究所管理部研究支援課国際支援係
TEL:0572-58-2848, 2045 FAX:0572-58-2603
E-mail:kokusaishien@nifs.ac.jp

令和5年度日韓核融合協力事業報告会 プログラム

日時: 令和5年3月8日(金) 9:00~11:00

時刻	所要時間	形態		課題	氏名	所属	職名	TK設定
9:00	0:05			挨拶	吉田 善章	日韓核融合協力事業研究計画委員長	核融合科学研究所 所長	
9:05	0:05			挨拶	吉原 誉夫	文部科学省研究開発局 研究開発戦略官付	核融合科学専門官	
9:10	0:00			Japan-Korea Collaboration Program and KSTAR Status	Yong Un NAM	Plasma Diagnostics Research Team, KSTAR Research Center, KFE	Team Leader	15分 5分 Q&A
9:10	0:15			QSTIにおけるITER技術協力及びKSTAR協力	鶴 大悟	量子科学技術研究開発機構	上席研究員	10分 5分 Q&A
9:25	0:10	WS	JA to KO	核融合プラズマにおける多スケール・多粒子種輸送研究	渡邊智彦	名古屋大学	教授	7分3分Q&A
9:35	0:10	WS	KO to JA	核融合炉における炉設計に向けたトリチウム挙動評価(V)	大矢 恭久	静岡大学	准教授	7分3分Q&A
9:45	0:10			休憩				
9:55	0:15	共同研究		プラズマ計測に関するKSTAR協力	Byron PETERSON	核融合科学研究所	教授	10分 5分 Q&A
10:10	0:15	共同研究 (令和4年度)		高周波加熱に関するKSTAR協力	関 哲夫	核融合科学研究所	准教授	7分 3分Q&A
10:25	0:10	WS	JA to KO	核融合プラズマにおける乱流輸送とMHDの物理検証と制御に関する研究会	岸本 泰明	京都大学	教授	7分 3分Q&A
10:35	0:10	WS	JA to KO	核融合炉における炉設計に向けたトリチウム挙動評価(IV)	大矢 恭久	静岡大学	准教授	7分 3分Q&A
10:45	0:15			今後の日韓事業について討論				7分 3分Q&A
11:00				解散				